

西福田学区親子運動会



【西福田学区】

■世帯数：1,379 世帯

■人 口：4,700 人

■面 積：4.429km²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- 西福田小学校の校庭を会場に親子運動会を開催。参加者数は約 700 人。
- 運営委員会で作成した要項をもとに町内会役員への説明会を行った後、各町内役員が選手を募り、選手名簿を作成する。
- 町内対抗で行うため、どの競技も大変盛り上がる。各種団体、老人クラブ、障がい者施設利用者が参加する競技も行う。



【住民へのPR方法】

チラシの回覧、掲示板への掲示チラシの各戸配布、各町内の区政協力委員、女性会、子ども会、体育委員の役員を通じて参加呼びかけ

【アピールポイント】

子どもが少ない小さな町内は他の町内に入って参加するため、学区の全町内が参加する。また、幼児から中学2年生まで学区内の子どもがほとんど参加する。子ども会、女性会による町内対抗リレーは大変盛り上がる。

2 きっかけ、背景

学区連絡協議会の全面的な協力のもと、女性会、子ども会、体育委員会が中心となり、地域福祉推進協、老人クラブ、消防団など各種団体の協力で平成24年度で42回目の開催を迎える。親子での参加を呼びかけているため、家庭のふれあいや地域の絆が深まり、少子高齢化の中で地域の連帯感、顔見知りが増えた。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、女性会、子ども会、
スポーツ推進委員、消防団員
計約35人

(2) 運営協力

学区の全面的な協力でスムーズに
開催している。

4 実施のスケジュール

毎年1月 子ども会、女性会、体育委員会の役員が今年の運動会の打合せ

2月 運動会要項を作成

3月

- ・運動会説明会（各町内会から役員が参加）
- ・プログラムを各家庭に配布
- ・各町内で要項を元に選手を選出

4月

- ・入賞者用景品の購入
- ・運動会の準備
- ・運動会開催

5 成果と課題

(1) 成果・効果

- ・住民意識の高まり、交流の深まり。顔見知りが増えたことで世代間交流が深まり、顔見知りが増え、安心安全なまちづくりにつながる。
- ・地域の絆が深まり、連帯感が生まれることで、青少年育成、子どもの見守りにつながる。

(2) 苦労した点

- ・特に苦労した点はないが、屋外で開催するため天候に左右される。

(3) 今後の課題・展望

- ・担い手の世代交代が課題。この事業を次の世代にも引き継いでいくためにリーダーの育成も行って行く。

(4) メッセージ・アドバイス

- ・住民同士が顔見知りになり、子どもや高齢者への日常的な見守りへとつながっている。

